

市民の願い実現へ 今年もがんばります

日本共産党

11月臨時市議会と12月定例市議会が開催されました。
11月議会は、職員・議員等の一時金や給与を削減するのが主な内容でした。
12月議会では、市民要求にそったものを含め、総額約11億円の予算補正がきまりました。その主な内容を紹介します。



- 閉鎖された市民会館の代わりに、暫定的に朝日町の民間ビルを借りて「市民会館」としてオープン

2月15日から大集会室として利用できるようになります。
(棋津ビル5階部分)

- 新型インフルエンザ対策として、公立・私立の保育園と公立幼稚園に空気清浄機や体温計を購入

- 生活保護の母子加算を復活



- 日本共産党提案の意見書(7件)はすべて可決されました

| | 日本共産党 8人 | 民主市民連合 8人 | 公明党 7人 | 自由民主党 4人 | 吹田新選会 2人 | すいた市民自治および吹田市民クラブ 3人 | すいたいきいき市民ネットワーク 1人 | 市民リベラル 1人 | 大阪再生塾 吹田 1人 |
|--|-------------|--------------|-----------|-------------|-------------|-------------------------|-----------------------|--------------|-------------------|
| 食の安全・安心と食料自給率向上政策を求める意見書 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 子供の福祉の後退を招く保育所最低基準の緩和は行わず、待機児童解消のための手だてを講じることを求める意見書 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 保育所運営費負担金と延長保育事業の維持、改善を求める意見書 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| トンネルじん肺根絶の抜本的な対策に関する意見書 | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 子供たちの生命を守るため、ヒブワクチン及び肺炎球菌ワクチンへの公費助成、定期接種化を求める意見書 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 更なる緊急雇用対策の実施を求める意見書 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| エコポイント制度及びエコカー補助制度の継続実施を求める意見書 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

- 否決された意見書

| | | | | | | | | | |
|----------------------------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 永住外国人への地方参政権付与の法制化に反対する意見書 | × | × | × | ○ | ○ | × | × | × | ○ |
|----------------------------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|

- 市民からの請願が1件採択されました(全会一致)

「地域猫等への取組についての請願」(飼い猫等避妊・去勢手術の補助制度の拡充等を求める内容)

「ゼロクリア大作戦」撤回を市長に要望

「ゼロクリア大作戦」とは、昨年、市長を含むトップの一握りの幹部で検討され決定された方針です。これまで吹田市が実施してきた福祉や教育をはじめ全事業について、20年以上経過したものはすべていったん廃止することを前提にゼロから見直すというものです。市民や議会には知らせることもなく、すでに作業を開始しています。

党議員団は、12月22日、その内容とともに市民や議会を無視した手法について批判し、撤回を強く申し入れました。



みなさんの声をとどけます
日本共産党吹田市議団

| | | |
|--|--|--|
|  倉沢さとし 議員 |  そろり邦雄 議員 | |
|  山根たかし 議員 |  村口はじめ 議員 |  竹村博之 議員 |
|  塩見みゆき 議員 |  柿原まき 議員 |  玉井みき子 議員 |

10、11月号で、バンクスタウン市への議会派遣を「議長と副議長」と報道しましたが、「議長と議会運営委員会副委員長」の間違いでした。謹んでお詫びし、訂正させていただきます。